

食の安全センター情報配信（令和3年3月12日）

食の安全・安心の推進に御協力いただき、厚くお礼申し上げます。
今回は、「食中毒(ノロウイルス)注意報の発令」についての情報を配信します。

ノロウイルス注意報発令中！

岡山県は、県内において感染性胃腸炎の患者が増加していることから、2月25日にノロウイルス注意報を発令しました。

ノロウイルスは感染力が強く、少しの量でも体内に入ることで発症します。
ノロウイルスによる食中毒を予防するには次のこと 注意してください。

ノロウイルスとは

- 非常に小さい球形のウイルス。
- 乾燥に強く、長期間感染力を維持する。
- インフルエンザウイルスと違い、アルコールが効きにくい。



©岡山県「ももっち・うらっち」

ノロウイルスに感染すると

- 24～48時間以内に吐き気、嘔吐、下痢等消化器官系の症状が発生します。
- 1～3日で症状は治まりますが、その後も長期間、便などからウイルスを排出します。
- 感染していても、症状が出ない場合があります。

ノロウイルスによる食中毒を予防するには

- 調理前、調理後及びトイレ後にはしっかりと手を洗う。（液体石けんで2度手洗い）
- 中心温度85～90℃以上で90秒以上しっかりと加熱する。
- 本人又は家族に体調不良者がいれば、調理は控える。

感染者が嘔吐してしまった場合

- 感染者の嘔吐物や便には多量のノロウイルスが含まれているので、処理するときは必ずマスクや手袋を着用して行ってください。
- 処理の際は、嘔吐物を拭き取った後、次亜塩素酸ナトリウムを用いて消毒を行ってください。

ノロウイルス食中毒について、詳しく知りたい方はこちらから次のワードで検索してください

○岡山県のホームページ

岡山県ノロウイルス注意報 検索

○厚生労働省ホームページ

厚生労働省 ノロウイルス 検索

(ノロウイルスに関するQ&A)

バックナンバーはこちらから

<https://www.pref.okayama.jp/page/detail-97596.html>

岡山県 食の安全センター情報

検索

